



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services

MSW ニュース No.136(R6.3-4月)号

発行：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 広報部

編集：奥平藤也（沖縄県立中部病院）

事務局：沖縄県総合福祉センター 西棟 2階 小規模団体室

〒903-8603 那覇市首里石嶺4丁目373-1

TEL ; 090-3790-2756 FAX ; 098-893-1221

Eメール ; jim.msw.oaswhs@gmail.com

回覧などの際はプリントアウトなどしてください

目次

- ・実習生受入報告.....p2
- ・トピックス（琉球新報「福祉の窓」掲載済記事）.....p2～3
- ・各部会からのお知らせ.....p4
- ・理事会議事録.....p5～9
- < 休 載 >
- ・研修報告
- ・入退院支援連携デザイン事業報告
- ・自主勉強会報告
- ・新入会員紹介
- ・ゆたしく うにげ～さびら

実習生受入報告

実習生受け入れ報告

沖縄協同病院 地域連携課 長

当院地域連携課ではソーシャルワーク実習Ⅰ、Ⅱを年に2人ずつくらい受け入れています。実習指導者研修の修了者は3名います。

実習Ⅰは60時間という短い時間の中でプログラムに組み込むテーマを選定するのに苦労することもあります。病院機能やチームアプローチ、ケースワーク、地域連携くらいでも時間がギリギリの感じです。

実習指導者が中心となってプログラム作成しますが、シャドウイングはすべてのMSWが担当したり、実習Ⅱではテーマを分けてMSW全員が制度や社会資源などについて1～2コマの講義をおこなったりしています。医療生協の他事業所見学や院内多職種からその専門性やチームとしてMSWに求めることなどについての講義などもあります。

実習Ⅱでは個別支援計画の作成やケースカンファレンスなどが終盤のイベントなので、クライアントとの面接や他職種とのかかわりも事務所がせまく、実習生の席を確保するのを毎回苦労していますが、できるだけ「現場の実感」を伝えられるように皆で協力しています。

いろいろな苦労もありますが、後進育成はもちろん、私たちの自己点検、研鑽にとっても有意義だと感じています。

トピックス

人工呼吸器の父、療養先は？

琉球新報 福祉の窓 2024年1月6日掲載済み

大嶺 洋

質問

高齢の父親が肺炎になって救急病院に入院し、現在では人工呼吸器を使用するようになりました。退院後、家族だけで面倒をみることは、機械の管理や緊急時の対応の面で無理な状態です。何か良い方法を教えてください。

答え

人工呼吸器を使いながら、自宅で生活しておられる方は多くいらっしゃいますが、ご家族の都合やご高齢のため不安があることも確かです。このような際に、利用できるサービスには訪問看護サービスや老人ホームなどの介護施設、あるいは地域包括ケア病棟などが考えられます。

訪問看護や介護施設を利用する際は、役所で要介護認定を受ける必要がありますが、地域包括ケア病棟（以下、地ケア病棟）は2014年に新設された病棟で、主に、「急性期治療（救急病院での治療）は終わったが退院するにはもう少し治療やリハビリが必要な患者さん」や「手術や急性期治療は必要ないが体調崩し自宅や介護施設での療養が難しい方」を緊急に受け入れ、「リハビリや様々な社会保障制度を活用し自宅や適切な生活の場へ橋渡しをする」といった3つの役割を担っています。また、それ以外にも、自宅療養されている医療依存度の高い（人工呼吸器使用・喀痰吸引が頻回等）方のレスパイト入院（介護者の負担軽減目的での一時的入院）や看取り目的の受け入れを行っている地ケア病棟もあります。

どのサービスを利用するのかは、お父様ご本人やご家族の状況などによって異なりますが、まずは、現在入院中の病院のソーシャルワーカーまたはお近くの地ケア病棟を訪問し、ご相談ください。

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 大嶺洋



各部会からのお知らせ

【 研修部 】

九州医療ソーシャルワーカー協会教育研修部公式 BLOG

「医療ソーシャルワークサプ^リ from 九州医療ソーシャルワーカー協議会」

こちらの QR コードからご覧になることができます



【 広報部 】

・新企画検討中 アイデアも随時募集中!!

・「**ゆたしく うにげ～さびら**」(自施設、部署など紹介コーナー)では、
会員所属の病院、施設の魅力を絶賛掲載中!!

掲載希望の方は事務局 Eメールでご連絡ください!

【 社会活動部 】

特にありません

理事会議事録

1月理事会議事録

2024年度 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会

2024年1月15日(月)19:00~20:30

場所:沖縄県総合福祉センター、リモート併用(Zoom)

【出席者】新垣哲治会長、當銘由香副会長(リモート)、安慶真樹名副会長、伊禮智則事務局長、樋口美智子、長原野、池間俊、大城将平、大嶺洋
オブザーバー:宮城幸之祐(リモート)、高澤信哉(リモート)、玉那覇夏汀

【委任者】秦克之副会長、高江洲アヤ子、香村真範、奥平藤也、宮城郁美

<各部報告・協議事項>

〔研修部〕

□研修部活動報告

1 自主活動支援

①めだかの放課後『事例研究について学ぶ実践を振り返ろう!』

12月開催無し

②めだかのホームルーム

1月開催無し

③めだかの学校

1月開催無し、次年度計画を1/23集合して話し合う予定

2 その他

愛知県医療ソーシャルワーカー協会研修→協会LINEで広報する

2月17日(土)13:30~16:40「身寄りない人を多機関で考えるシンポジウム」

3月30日(土)13:30~17:00「2024年度診療報酬・介護報酬改定説明会」

両日ハイブリット開催 会場「なごのキャンパス」

※添付あり

全国MSW協会研修部会→池間参加

〔広報部〕

□MSWニュース No.136(3・4月号)編集:県立中部病院/奥平さん

□協会公式LINE 加入者数:147名(前月比+0名)

□協会公式HP 閲覧数:1,081件(前月比:-371件)

〔社会活動部〕

- 福祉の窓→沖縄リハビリテーションセンター病院 掲載日 2月3日(土)
原稿〆切 1月31日(水)
- SW学会・福祉公開セミナー 報告

〔事務局〕

- 入退会報告
 - 入会届 : 0人
 - 所属先変更 : 0人
 - 退会届 : 0人
- 会費未納者について
 - 協会定款通り、2年以上未納者へは督促後期日までに支払いなければ退会とする
- 2月会員現況調査実施する
- 次年度総会に向けて、各部会は3月に事業計画書を提出できるように話し合っておく

〔委託事業〕

- 沖縄県入退院支援連携デザイン事業
 - ころえ(マンガ)→1月18日リモートで打ち合わせし、目標としては1月末に印刷できるように
 - 身寄りなしアンケート→グーグルフォーム作成中、今年度は意見を取りまとめて報告する
 - 多職種研修会→2月14日(水)19:00予定、2月6日(火)18:30事前打ち合わせ

＜その他 報告協議事項＞

- ゆい丸センターよりアンケート依頼あり→大嶺対応
- HIV研修→広報する
- 日本糖尿病眼学会総会シンポジスト依頼→伊禮対応(次候補当銘)、スライドは理事皆で
- JMAT→石川県へ長派遣

※次回理事会 2024年2月19日(月)19:00～ ※ハイブリッド形式で開催

司会:秦 書記:香村 連絡:奥平

議事録署名人 新垣 哲治

2月理事会議事録

2023年度 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会

2024年2月19日(月)19:00~20:00

場所: 沖縄県総合福祉センター、リモート併用(Zoom)

【現地出席者】

新垣哲治会長(司会)、當銘由香副会長、安慶真樹名副会長、伊禮智則事務局長、樋口美智子、池間俊、大城将平

【オンライン出席者】

秦克之副会長、香村真範(記録)、宮城郁美、オブザーバー:玉那覇夏汀

【委任者】

高江洲アヤ子、長原野、奥平藤也(連絡)、大嶺洋、宮城幸之祐、高澤信哉、

<各部報告・協議事項>

〔研修部〕

□研修部活動報告

自主活動支援

1.めだかの放課後『事例研究について学ぶ実践を理論的に振り返ろう!』

2月21日(水)19:00~ 事例発表者 琉球大学病院/前原一輝

2.めだかのホームルーム 担当:兼濱

2023年度 第4回 1月は開催なし

次回 第4回 R6年3月12日(火) 19:00~

3.めだかの学校 担当変更:永井・安慶名 → 永井・玉那覇

2023年度 3回目 1月23日 テーマ「事例発表」

発表者、講師 大浜第一病院/當銘由香 @ハートライフ病院 参加者人数 10名

次回 3月12日(火)18:30~ @ハートライフ病院 事例発表者 永井

5月総会について

総会研修会:担当 兼濱

発表者

急性期:那覇市立病院/仲宗根さん

回復期・地域包括ケア:北中城若松病院/大嶺さん

療養型:今回なし 介護:老健か居宅に打診予定(玉那覇) ※謝礼なし

九州協議会関連事業 担当:池間、香村

2月10日(土)九州協議会 教育研修部会参加

次年度 6 月 15 日(土)に開催される全国大会@大分に九州部会として研修企画

テーマ「Q州-SPECIAL ソーシャルワーカーの未来を考えたことがあるか？何を大事にしながら何を未来図として描いていくべきか？」

シンポジウム形式で未来志向型の内容。学生・若手・中堅・ベテラン・大学教員の5人をシンポジストとし、学生さんには学んでいることや理想としているMSW 像など、大学教員には実習に送り出す際の指導や工夫していることなどを、発言してもらおう。若手・中堅・ベテランもそれぞれのキャリアで思っていること描いていることなどを話してもらおう。

次年度より九州協議会の部長・副部長交代。部長は大分県(日和さん)、副部長は福岡県(山本さん)に決定。

10 月の九州長崎大会 樋口さんへ記念講演の打診が長崎協米倉会長よりあり。

次年度の研修案

- ・全体研修を2回開催(1回目:「診療報酬改定」※総会后研修、2回目:「記録について(案)」※開催時期未定)
- ・初任者向け研修を1回開催。講師(案):琉大金城先生 担当:安慶名
- ・九州協議会研修(相乗り) 担当:池間

〔広報部〕

- MSW ニュース 136 号編集(3 月 1 日発行):県立中部病院 奥平さん
- 協会公式 LINE 加入者数:148 名(前月比+1 名)
- 協会 HP のべ閲覧数:1508 件(前月比+427 件)

〔社会活動部〕

- SW 学会・福祉公開セミナー 報告
令和 6 年 2 月 24 日(土)開催 開催方法 ZOOM
申込締切令和 6 年 2 月 21 日(水)まで
- 福祉の窓
3 月 2 日(土)掲載 担当病院 ハートライフ病院 原稿締切 2 月 27 日(火)
3 月 30 日(土)掲載 担当病院 沖縄協同病院 原稿締切 3 月 27 日(水)
- 社会活動部 次年度 部長について
大浜第一病院の嘉手納さんに理事を了承いただいたが、部長を担っていただけないか改めて打診へ。

〔事務局〕

□入退会報告

入会届： 0人

所属先変更： 0人

退会届： 0人

□現況調査報告

149名会員 返答 117名。その内 LINE 登録者 90名。引き続き依頼を行っていく。

□退会手続きについて(案)

協会費2年以上未納者16名へ最終入金案内を予定している。入金無い方は定款に沿って退会手続きをとる。退会する場合は未納分を請求する。

<その他 報告協議事項>

□沖縄県入退院支援連携デザイン事業

・『ころへ』 まんが動画 A5 サイズ 200冊印刷発注済

・2/14研修 147名参加あり アンケートを現在集約中

・病院と施設向けアンケート 田福さんにて作成中 2月中の発信予定

・次年度の打ち合わせを医療政策課と行いたい(離島研修の予算含)

次年度までは身元問題を掘り下げたケースや個別事例に関連した研修やアンケート集計結果を報告会する場を持つ。テーブルを作って見える化することを進めていきたい。

□3月理事会にて、今年度報告と次年度計画案、各部会の理事や部員等を報告できるよう準備

□全国大分大会について県会員へ周知をする

※次回理事会 2024年3月18日(月)19:00～

司会:秦 書記:奥平 連絡:池間

議事録署名人 新垣 哲治

☆ 編集後記 ☆

卒業、入学、就職、転勤と人生の新たな門出の季節で心機一転、晴れ晴れとした気分にもなる一方、時には、こころも不安定になってくることもある時季。自身の職場関係、家族関係、その他の関係・・・、自身がストレスフルの中でクライアントとその環境に関与する仕事をするということに危うさを感じることもあるかもしれません。休養は大事だね、と自分に言い聞かせながら精進中。

MSW 協会 公式 LINE 加入のご案内

協会名を検索して「友だち追加」で完了！



<https://www.msw-oaswhs.jp/>



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services